

新

令和元年度 愛知教育大学附属岡崎中学校 読書だより 『あたいまえにひそむ』のどうも版

モリモリ書店

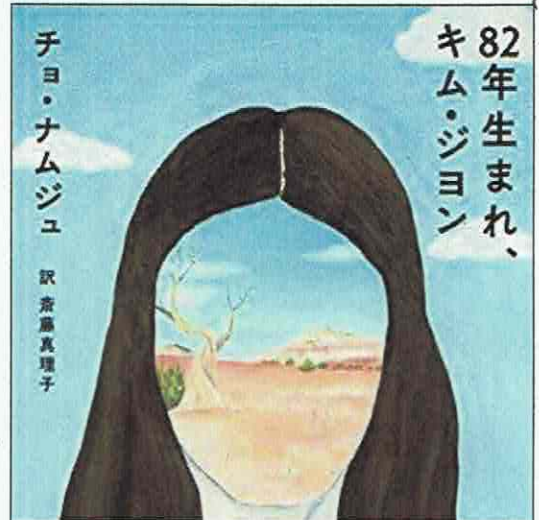
第9話 R15.16(木)
「あたいまえにひそむ
違和感をつかまえる。」

★今回、紹介する本は、『82年生まれ、キム・ジョン』（著/チョ・ナムジュ、訳/斎藤真理子、出版/筑摩書房）です。

韓国の小説。「#MeToo運動」などとも関わって韓国で社会問題になった作品です（KPOPアイドルが「読んだ」とコメントしただけで炎上したのも話題になったり…）。知っていますか？映画化も決定していますね。

主人公は、33歳で1児の母であるキム・ジョン。ある日、精神がおかしくなってしまったような彼女の半生を、ある精神科医がカルテとしてまとめながら、韓国の社会の実情をあぶり出していきます。

女性よりも男性があたりまえに優遇される社会、韓国の女性がこれまで耐えてきた不条理な世界が、ある意味ノンフィクションのように描かれます。でも、これが、韓国独特の世界という、そうではなくて、日本も同じだと思わされます。たくさんの差別や思い込みにまみれた世界でどう生きていくのか。ぜひどうぞ。



韓国で100万部突破！映画化決定

日本でも圧倒的共感の声！ 発売品続出、たちまち13万部突破

Red Velvet・アヨンが「読んだ」と発言しただけで大炎上し、少女時代・スヨンが「読んだ後、何でもないと思っていたことが思い浮かんだ。女性という理由で受けてきた不平等なことが思い出され、怒りを受けた気分だった」と発言。BTS・RMは「示唆するところが格別で、印象深かった」と発言。

「女性たちの絶望が詰まったこの本は、未来に向かうための希望の書」——松田青子

150ページをよんでみるだけで、ほんのりとした涙がこぼれ落ちてくる。

知っておきなさいね。

世界はこんなに

広いんだってこと。

(p.45)

大変だってことさえ

言っちゃいけない

ような気がするから

(p.144)



世界をちゃんとみて、みんなが違和感を口にできる世の中がほしいね★

ネキ/金かいてきていぶのかを全知チャンス。